

2022年(令和4年) 活動報告

事業実施の成果

植野たすけあい事業は平成30年7月、地区社協のたすけあい事業からスタートし外出支援や草とりなど年間100件程度のお年寄りが日常困っていることを、地域でたすけあうことからスタートしました。

高齢者の利用者はますます増加し、助成金だけでは賄えきれなくなり、多くのボランティアも必要になったことから、事業の持続化や資金不足の解消を図るため、令和2年4月にNPO法人の認可を取り、事業の安定化を図ってきました。

しかし、令和2年度からコロナの感染拡大により、現在まで(令和4年度)コロナの流行はいまだ継続している中で、地域行事や社会全体に、住民とのつながりが希薄化してしまいました。

こうした状況の下、事業への多大な影響を受けながらも、主な活動である介護支援サービスへの依頼は、令和2年度は330件、令和3年度は500件、令和4年度が700件と、利用者が毎年大幅に増加してきました。



全国的に一人暮らしの高齢者や障がい者は社会から孤立し、疎外され大きな社会問題化している状況において、植野たすけあい活動は、高齢化社会への課題解決の先駆けとして期待され、今後の利用者の増大に応じていくには、更なるネットワークの連携と市全体での取り組みに発展していくため、行政との連携に努めていくことが重要となってきます。

コロナ禍においてこれまで取り組めていなかった、未来への子どもたちへの支援事業について、コロナの感染が落ち着きが見え始めた7月から、寺子屋事業では夏休みの宿題の指導を8日間90名の子どもたちに、体験の場の提供を図りました。

こども食堂を10月から毎月1回、第3日曜の昼を親子で食事とゲームを楽しむ、ふれあいの場の提供に努めました。今後は子どもの支援事業の充実を図ってまいります。この事業を持続可能として、続けていくには、ボランティアの確保と資金確保が必要となります。これからもご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

(1) 総会、理事会、理事連絡会当の開催

① 通常総会 第3回通常総会 令和4年4月13日(水)

② 理事会・理事連絡会の開催

(理事会4回) 第12回 令和4年6月23日、第13回 令和4年9月26日

第14回 令和5年2月16日 第15回 令和5年3月23日

(理事連絡会6回)

理事の退任と新理事の選任

理事の退任

氏名	役職	退任議決日
加藤 忠雄	理事長	令和5年2月16日
高田 久治	理事	令和5年2月16日
赤坂 達夫	理事	令和5年2月16日

事

新たに選任された理事

氏名	住所	生年月日	理事選任議決日
永島 典子	佐野市富士見町2番地14号	昭和37年11月8日	令和5年2月16日
藤川 美鈴	佐野市村上町229番地	昭和28年1月31日	令和5年3月24日

(2) 特定非営利活動に係る事業

① 介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業（前年の件数）

（訪問型サービスB事業） 病院の送迎321件（210件）、薬の受け取り0件（1件）、スーパーへの買物108件（56件）、美容利用、知人宅送迎26件（3件）、日曜大工1件（3件）、部屋の片付け2件（3件）、庭の草取り53件（62件）、枝切り18件（13件）、ゴミ出し7件（4件）、話し相手3件（0件）

② 高齢者の外出支援D サロン会場への送迎62件（58件）

③ 安心電話サービス事業 安心電話74件（74件）

④ ホームページ <http://uenotasukeaixdomain.jp/index.html>

⑤ 会報の発行 植野地区6,500部、及び各地区社協等に配布

第8号 5.1発行、第9号 9.1発行 第10号 1.1発行

(3) 介護支援に関する講演会、研修会の企画運営事業

模擬デイサービス講習会

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、多様化している介護サービスの中で、デイサービスでの楽しさを知るための体験を行う。

10月28日（金）午前9時～12時 しもつけの杜 20名

11月25日（金）午前9時～12時 いそべ亭 20名

12月23日（金）午前9時～12時 デイサービスゆめみ 20名

2月24日（金）午前9時～12時 植野たすけあい 20名

事業研修、ボランティア研修

理事等研修会

（毎月1回）、3役ミーティングの開催（毎週月曜日）

安全運転講習会



福祉有償運送運転者講習を6月21日・24日に計10名が有償運送講習を受講する。市社協による5名のボランティアがドライバー講習に参加する。

ボランティア研修

12月22日植野地区公民館ホールで支援ボランティアと福祉協力員との合同研修会に90名が参加。

視察研修

令和4年12月6日 鹿沼市中央地区まちづくり部会より視察来所

新規事業説明会 6月8日～7月31日



植野地区全町会

(4) 高齢者や障がい者の見守り・相談及び健康維持に関する事業介護施設との懇談会

6月30日・8月19日 植野地区介護施設との意見交換会開催

テレワーク研修

令和5年度補助事業説明会

(5) 子どもの生活や福祉の相談、その他支援に関する事業

こども寺子屋事業 本人や家族の事情に

より家庭学習が十分でない、小学生を対

象に、学校の夏休みの宿題や授業の補修等の自主学習支援に関する活動を行い、学習の喜びと習慣を身につけ、学力向上を目指し、青少年の健全な育成に寄与しました。開設期間は、令和4年7月25日～令和4年8月26日の期間。学習指導員として、元教員や大学生、地域の方を活用しての学習指導を行いました。



子ども食堂 子どもの居場所づくりの必要性に鑑み、食を基本として食を楽しむ 食事の楽しさを共有して子どもと大人が交流し、子ども食堂を開設しました。

開催 毎月第3日曜日

開催場所 若宮合同公民館、参加人員 子ども20人、親20人、

6) その他の事業

寄附金等の募金活動

寄附金の件数は145件 金額は1,036,246円のご寄付をいただきました。

また子ども食堂の活動に、どまんなかたぬま様に佐野産コシヒカリ60kgを提供 **農産物等の展示販売事業**

会員の農地を農業を行いたい希望者3人に貸し出して、農産物を生産し、子ども食堂の食材の提供や農産物の販売を行った。

ボランティア貢献賞の授与

植野たすけあいボランティア（理事を除く）年間20回以上のボランティアを表彰をする。令和4年度受賞者 5名

令和4年度備品及び資機材等の購入状況

① 送迎2号車を購入 車両 車名 ダイハツミライース（軽自動車）

登録年 平成26年11月 ナンバーとちぎ580は820 車検 令和6年1月

② 資機材の整備 チェンソー、電動トリマー各1台

令和5年3月末の会員及びボランティア等の状況

正会員14名、賛助会員 法人0、個人99名、ボランティア登録者89名
利用登録者430名